

特定非営利活動法人

あいちかすがいっこ

2021年度事業計画(案)

この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一步」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

(1)子育て支援情報の循環整理事業

【事業名】子育て情報発信サイト「あいちかすがいっこ広場」

(1) 事業内容・目的

あいちかすがいっこ広場は「NPO法人あいちかすがいっこ」の行うイベントや事業についての広報ツールとして情報を発信します。

また、アメブロの投稿に加えツイッターを開始しました。ツイートはママレポートを行っているママに外注し、拡散を連動して行います。

(2) 更新予定日時

2021年4月1日～2022年3月31日まで

随時更新・メールマガジンは毎月1日発信（イベント時は臨時配信）

(3) 実施予定場所

当法人事務所

(4) 従事者の予定人数

当法人より1名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

企業会員および、子育てに関わる全ての人の人

(6) 収益見込み

0（千円）

(7) 費用見込み

業務委託費 48,000円（4,000円×12カ月）

外注費（ツイート）（2,000円×12カ月）



【事業名】春日井の子育て情報発信サイト「ハッピーママズ」

(1) 事業内容・目的

春日井市から子育て情報サイトの運営を受託しています。

昨今の雑多な情報に子育て世代（特に0歳児のママ）が必要な情報を探せるサイトを目指します。

コロナ禍でも外出機会をもてるよう、情報収集を行い掲載していきます。

(2) 実施予定時期

2021年4月1日から2022年3月31日まで（年度更新）

(3) 実施予定場所

サイト管理：当法人事務所

情報収集：春日井市内支援センター及び子育て世代の集う場所

(4) 従事者の予定人数

サイト管理：当法人より1～2名

情報収集：当法人ママスタッフを中心に2名

(5) 受益対象者

0歳児および未就園児の保護者

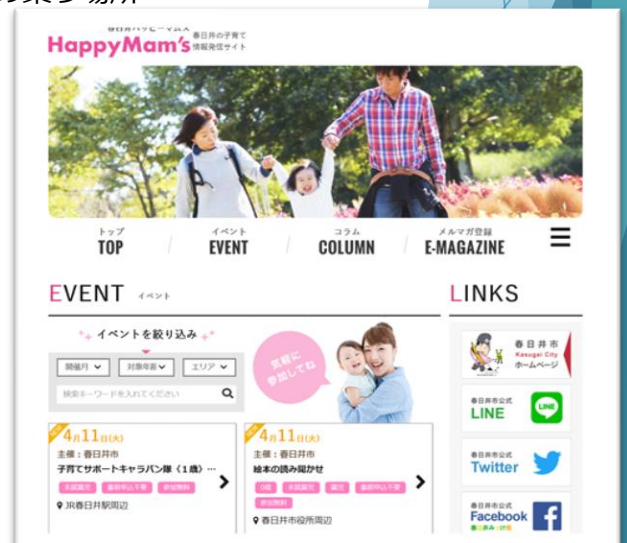
(6) 収益見込み

1,042,800円（委託費） @79,000円／月

(7) 費用見込み

人件費 24,000円（情報収集に伴うスタッフ）

（1,000円/回×2）×12カ月＝24,000円）



(1)子育て支援情報の循環整理事業

【事業名】会員獲得活動

(1) 事業内容・目的

当法人の事業に共感してくださる企業様と、継続的に関わる機会を設けることで、地域・企業の活性化を図ります。
また、企業とNPO法人との連携は地域を巻き込み事業をするうえでとても重要なことだと考えています。コロナウイルス感染症の影響で企業様も厳しい状況に立たされていますが、以前応援してくださっていた企業様につきましては、当法人で可能なことはお手伝いできればと思います。

～企業会員～

- ・企業会員 7社目標
- ・応援会員 10社目標

企業会員様には下記の事業の支援をお願いします。

- ◆春日井市で子育て情報を発信
- ◆子育てを頑張るママの元へ「訪問」
- ◆安心して出かけられる場所「ママステーション」
- ◆住み続けたい街になるための市民活動

～ママ応援～

- ①イベント情報の先行案内
- ②ネピア製品プレゼント
- ③ネピアプロジェクトPR業務のご案内

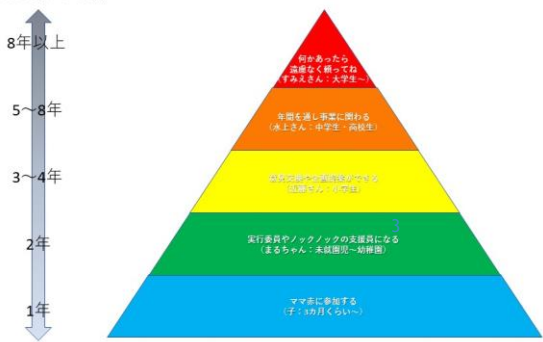
- (2) 実施予定日時及び実施場所
2021年4月より2022年3月
- (3) 従事者の予定人数
当法人1名
- (4) 受益対象者の範囲
子育て支援を行う個人及び企業
子育て世代をサポートを希望する個人及び企業
当法人を支持・支援して下さる個人及び企業
- (5) 収益見込み額

- 655,000円
- ◆企業会員 ◆50,000円×7社 = 350,000円
30,000円×10社 = 300,000円
- ◆ママ応援会員 ◆1,000円×5名 = 5,000円
- (6) 費用見込み額
(会員サービスに伴う諸経費)



ママサポーター会員獲得活動
ママサポーターになることで色々なつながりが薄いママとの関係性を取り持つ仕組みとなるよう今年度事業検討を行います。

かすがいいことの間隔



(2) 次世代育成事業

【事業名】ワンステップアップ講座

(1) 事業内容・目的

この講座は乳幼児の子育て中の母親向けの講座です。春日井市で子育てするママ必見。この街で子育てしてきたママが「知っててよかった」と答えた講座のすべてを凝縮。ママが「学ぶ」ことで毎日の暮らしが豊かになることを目指します。

- 1. この町の子育て支援とは？親子のコミュニケーション
- 2. 仕事どうしようかな？私にできることって何だろう？（個性心理学を利用）
- 3. 私の5年後のプラン・みんなで座談会

(2) 実施時期

2021年5月予定→緊急事態宣言により中止

(3) 実施予定場所

大和エネルギー㈱カスタマーセンター内

(4) 従事者の予定の人数

当法人より2名

(5) 受益対象者の範囲

0歳～3歳の子どもを持つ母親

(6) 収益見込み

7,500円 (1,500円×5名)

(7) 費用見込み

19,000円

講師謝礼 7,000円×2名 14,000円

会場費 1,000円×3回=3,000円

消耗品費 2,000円



【事業名】ママの教室 「産前/産後のママの教室」

(1) 事業内容・目的

「産前のママの教室」では

妊娠中に、出産後の生活を少しでもイメージして穏やかに送る方法を知ってもらい、正しい知識を知ることやコミュニケーションの大切さを感じて欲しい。

「産後のママの教室」では

赤ちゃんのいる生活が始まり、その中でママの体調を整えていくことや、これから幼児期に必要な基本的なことを知ってもらい、子育てをスムーズにスタートさせて欲しい。

どちらもこれから、ママ自身のことや育児について正しい情報にアンテナを張るきっかけになると良いと思っています。市役所や産婦人科のパパママ教室も、基本的な大切なことを教えてもらえるので、とても大事ですし聞いて欲しいです。

あいちかすがいっこで行う「ママの教室」は、市役所や産婦人科では聞けない、パートナーや周りの家族とのコミュニケーションをとるきっかけになる内容で、講座を聞いた後に、これからの生活のことを沢山話し合うことを目的としています。

(2) 実施時期

2021年6月11日・7月16日 2022年1月開催予定

(3) 実施予定場所

大和エネルギー㈱カスタマーセンター内

(4) 従事者の予定の人数

当法人より2名

(5) 受益対象者の範囲

産前：妊娠中の女性とそのパートナー

産後：0歳児の子を持つ女性とその家族

(6) 収益見込み

0円

(7) 費用見込み

17,000円

会場費 1,500円×2回=3,000円

印刷費 1,000円



(2) 次世代育成事業

【事業名】あいち防災プロジェクト

(1) 事業内容・目的

28年度より開始した事業「つながり」の強化を図り、発災時に生きる連携を図れる仕組みづくりを行います。

この事業は公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金 成果調査報告書にも事例に取り上げられ、継続的に地域での繋がりを持ち続けることを目的としています。

(2) 開催予定時期

2021年7月13日 「家族で考えよう！防災ワークショップセミナー」

(3) 実施予定場所

大和エネルギー㈱カスタマーセンター

(4) 従事者の予定人数

各日程当法人より1名・防災士石井さん 計2名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

子育て中のママ及び市民 5名

(6) 収益見込み

17,500円 (3,500円×5名)

(7) 費用見込み

謝礼 5,000円

雑費 5,000円



【事業名】夏休み自由研究大作戦

(1) 事業内容・目的

子どもたちの夏休みの過ごし方で、保護者の悩みにもなっている夏休みの宿題を当法人の関わる企業様を交えて行うことで、「学びの楽しさ」を知り、そして、一つのことに取り組む姿勢を身に着ける機会とすることを目的とします。

(2) 実施予定日時及び開催時期

2021年8月の1日間 10:00～15:00

(3) 従事者の予定人数

当法人より 8名 (内子どもスタッフ6名)

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

両日各20名・春日井市民及び近隣の市町の子ども

(5) 収益見込み

20,000円

(参加費 (1,000円×20名))

(6) 費用見込み

15,000円

謝礼 8,000円

業務委託費 4,000円

印刷製本費 3,000円

僕たち私たちの未来をのぞいてみよう

今の子ども達は大人の私たちとは違う環境の中で生きています。学校も「次いつ休みになるのか」とか「大好きなスポーツが思いっきりできないな〜」など、でもね、**前を向いたらきっと新しい時代が待っているんだよ!** そんな未来を親子で一緒にのぞきませんか。

日時 2020年8月7日 (金)
10:00～12:00 (9:45～受付)

場所 大和エネルギーカスタマーセンター

参加費 無料 (未来にいいこと! 応援事業の為)

対象者 小学1年生から中学1年生まで
小学校1・2年生は保護者の方同席となります

100年時代を生きていくとき
このままの「お金の教育」
って大丈夫ですか?
子どもが気づき
親手て変わる。
そんな家族になりませんか?

子ども達へ
子どもたちは未来年表に挑戦!
将来の夢を考えたとき、「サッカー選手」
から「サッカー選手になって欲しい国の
子どもにもサッカーを教えたい!」!
そんな夢の続きをナビゲート!

講師 右: ケーシー
左: じゅんじゅん
お二人とも子育て中のパパです!

日本は新型コロナウィルス感染症によって
これから「お金の教育」も変わってきます。
だから、今子ども達に未来のことを「夢」ではない
元気で考える機会を持ってほしい
そんな思いから開催を決定しました。
あいちがすがいっこ代表 松元幸江

お申込みは
こちらから

春日井市役所
から徒歩10分

駐車場あり

メール kasugai_kasado@yahco.co.jp

NPO法人あいちがすがいっこ 住所 春日井市瑞穂通6-17-1 電話 0568-84-2633 (お問合せ 平日9:00～15:00)

運営協賛: NPO法人あいちがすがいっこ 協力: 大和エネルギー株式会社

(2) 次世代育成事業

【事業名】我が家のお約束 発行

(1) 事業内容・目的

近年社会問題となっている

「家庭教育（躾含む）」の格差は、

子ども達の行動や態度から現れ浮き彫りになっています。

この家庭教育の格差は貧困格差と比例してはいけないと感じています。

子はかすがい 子育ては春日井

地域を巻き込みみんなで子育て

昨年より新型コロナウイルス感染症の影響により家庭の時間が増えました。

家庭で伝えられるべき基本的な10か条をすべての子ども達に伝えたいと考えています。

小学校全配布を目指し進めて行き、今後はこういった内容をPTAの出前授業や入学式等父兄が一同に集まる場で少しでも伝えていくことを目的に取り組みます。

(2) 開催予定時期

4月より制作開始

7月中旬 完成

(3) 実施予定場所

春日井市内の小学校

(4) 従事者の予定人数

当法人より2名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

春日井市内の小学校に通う子とその親

約23,000人

(6) 収益見込み

0円

(7) 費用見込み

デザイン料 80,000円 (@20,000円×4)

印刷費 177,100円



↑ 表面 ↓ 中面



(3) 地域交流・活性化に伴うイベント事業

【事業名】第9回ママの文化祭®

(1) 事業内容・目的

このイベントは、～地域を巻き込み、みんなで子育て～をテーマに、ママが主役の地域が元気になるイベントです。

「ママ・パパ×学生×企業×子育て支援団体×地域×行政」それぞれが、必要な人とつながれる場を提供します。

(2) 実施日

2022年1月14日（金）2部制 1部/10:00～12:30 2部/13:00～15:00

(3) 実施予定場所

春日井市総合体育館

(4) 従事者の予定人数

ママの文化祭 実行委員会 20名

（2021年6月1日リリース 7月1日（木）説明会）

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

春日井市内及び近郊に住む市民 特に母親や子どもを対象 3,000名

(6) 収益見込み

2,062,000円

- ・出展料 企業ブース 1,500,000円
(50,000円・100,000円・150,000円)
企業ミニブース 162,000円
(27,000円)
ママブース 200,000円
(5,000円)

- ・協賛企業 200,000円

(7) 費用見込み

1,500,000円

- 会場使用料 700,000円
- 消耗品費 200,000円
- 外注費 400,000円
- 広告宣伝費 100,000円
- 印刷製本費 100,000円



【事業名】ちょっと小さなママの文化祭®

(1) 事業内容・目的

開催地区は春日井市内に限らず、「ママのはじめの一步」を助長するイベントとして、「～みつかる つながる ママのネットワーク～ ちょっと小さなママの文化祭®」を開催します。開催地域の地元企業とその地域で活動するサークル等の連携を図り、新たな関係を築く機会を作っています。

(2) 実施予定日時及び実施場所

- 1 2021年10月 春日井まつり
- 2 2022年3月下旬 大和エネルギー(株)カスタマーセンター

(3) 従事者の予定人数

未定

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

来場予定 150名～

(5) 収益見込み

100,000円

(6) 費用見込み

30,000円

- 人件費 20,000円
- 消耗品費 5,000円
- 会議費 5,000円



(3) 地域交流・活性化に伴うイベント事業

【事業名】「ネピア」ブランド化推進プロジェクト

(1) 事業内容・目的

ネピア春日井ブランド商品を市民が購入することにより、その売り上げの一部が今年度はブックスタート事業 及び 子ども応援団「地域のおじさん・おばさん」の活動に利用されます。しかし昨年度で寄付は終了となりました。

当法人は、今後も地産地消応援プロジェクトとして、

"n e p i a"ブランド製品を市民の方に触れていただく機会を設け、

また、継続してサンプリング・広報活動を行うことで春日井市内の売り上げの向上を図ります。

(2) 実施予定日時及び開催時期

①春日井市子育て子育て総合支援館にて0歳児の広場 月1回×7カ月

②春日井市内外イベントでのP R 年間3回開催

③当法人にて月刊はるるの誌面作成・サンプル管理

(3) 従事者の予定人数

各回当法人より1名または2名

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

①各回約70名×11カ月 490名

②500名前後×3回 1,500人

(5) 収益見込み

・ 出展料・人件費等

510,000円

50,000円×3回 = 150,000円

30,000円×12カ月 = 360,000円

(6) 費用見込み

42,000円

旅費交通費 12,000円 (3,000円×4回)

人件費 30,000円 (10,000円×3回)



【事業名】市民活動支援センターにおけるN P Oスタッフ

(1) 事業内容・目的

現在当法人は、春日井市の市民活動支援センター「ささえ愛センター」にスタッフを従事しています。(春日井市と個人の契約形態)

市民活動が盛んな街春日井市が、これからも世代間でつながりを持ちながら“持続可能な自治体”になっていくために、私たちがすべきことは何なのか？を市民交流会議の皆さんと共に考え、行動していくことを目的としています。

(2) 実施予定日時及び開催時期

2021年4月～2022年3月

(3) 従事者の予定人数

当法人より 3名

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

市内で活動する市民活動団体

春日井市内で活動する市民活動団体

(5) 収益見込み

0円

(6) 費用見込み

消耗品費 15,000円

謝礼 89,500円



(3) 地域交流・活性化に伴うイベント事業

【事業名】春日井NOU育プロジェクト

(1) 事業内容・目的

「野菜の育つ過程」を通じて、親も子も「過程」の大切さに気付くこと目的とした新たなNOU育プロジェクトです。

この「NOU」とは「農業」への新規就農者獲得を目指す「農」と、おうちのご飯で利用する食材をママ自身が選べる「脳」を持つことの大切さを伝える2つのNOUの意味を伝えることを目的とします。

(2) 実施予定日時及び開催時期

2021年4月～2022年3月

(3) 従事者の予定人数

当法人より 1名

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

春日井市内で農業やガーデニング等

「土」に関わる市民

(5) 収益見込み

0円

(6) 費用見込み

消耗品費 15,000円



春日井市から
広がる新たな
3つの
プロジェクト

#春日井

「#春日井」は？
笑顔と「農」への想いを込めて
食のミライを考える春日井市民。
その市民がつくり
市民自ら、食べる愛のある野菜。
そこそが究極の地産地消
「#春日井(春日井ベジタブル)」の
目指す所です。

#春日井 NOU育

「野菜の育つ過程」を通じて
親も子も食の大切さを
見直してもらい脳から変えていく
買う野菜から育てる野菜へ
自分たちで食べるものを
自分たちで考える活動

#春日井 農業体験

「春日井」「農業」+
「観光地」として街のPR
農業体験から新たな
コミュニティを確立
長期的に利用する市民が
体験・栽培を通じ空き農地
利用者へと繋がる

春日井から
未来を考える
プロジェクト！

【事業名】春日井SDGs推進ネットワーク での活動支援

(1) 事業内容・目的

この事業は春日井市市民活動支援センター交流会議に属するメンバーが中心となって、世代を超え、エリアをこえてSDGsを推進する団体として今年度はSDGsについて積極的に市民に向けて発信します。今年度は初めての試みとして、カスタマーセンターにてSDGsイベントを開催します。

(2) 実施予定日時及び開催時期

2021年8月21日(土) 10:30～15:00

(3) 従事者の予定人数

当法人より 6名

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

市内で活動する市民活動団体

春日井市内で暮らす市民

(5) 収益見込み

30,000円(出展料等)

(6) 費用見込み額

消耗品費 5,000円



(4) 子育て世代の交流・居場所を作る事業

【事業名】親子広場～なないろ広場～

(1) 事業内容

春日井市子育て子育て総合支援館（げんきっ子センター）にて毎月開催される0歳児から3歳までの教室を企画し運営も行います。

(2) 実施予定日時

毎月1回・年間7回開催（5月から12月・8月は夏休みのためお休み）

(3) 実施予定場所

春日井市子育て子育て総合支援館（げんきっ子センター）

(4) 従事者の予定人数

あいちかすがいっこより1名、子育て支援団体より1名～3名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

8ヶ月までのお子様をお持ちの親子 約50組

収益見込み

(6) 収益見込み額

14,000円

（支援団体に対して（1回2,000円×7回））

(7) 費用見込み額

業務委託費 10,500円 （1回1500円）

印刷製本費 720円 （60円/月×7カ月）



【事業名】ママステーション（カスタマーセンター）

(1) 事業内容・目的

当法人が直接主催運営を行い、誰もが気軽に集える場所を開催します。

ママステーションには各駅長（コンテンツ）を用意し、座談会や親子のふれあい遊びや、人気のフォトレッスンやメイク講座など様々な企画で、当法人事務所のあるカスタマーセンターへママが気軽に立ち寄れる場所を目指します。

(2) 実施予定日時及び実施場所



開催日	駅名	担当駅長
第1月曜	ママと赤ちゃんのお部屋	近藤りょうこさん
第1・第3月曜	くみこばーばのお部屋	間宮くみこさん
第2水曜	ゆーみんの子育てスキンシップ	小菅祐美さん
随時	マイスタイル起業相談	松元永己さん
偶数月の第4木曜	バースデーフォト撮影会	梅崎美帆さん
7月・11月・2月	香りでファミリーケア	香月礼さん
6月18日（木） 10月・2月	ママのためのメイクルーム	友松ひとみさん
☆第1土曜日	出張ママステーション	松元永己さん



会場 大和エネルフ(株)カスタマーセンター内

☆のみナゴヤハウジングセンター春日井会場

(3) 従事者の予定人数

当法人より1名+駅長

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

子育て中のママ 各回5組程度を目標人数



(4) 子育て世代の交流・居場所を作る事業

【事業名】 ママステーション つづき

(5) 収益見込み

770,000円

出張ママステーション：70,000円/回・月

(6) 費用見込み

人件費 178,000円

(ｶｽﾀｰｾﾝﾀｰ108,000円+出張ママステーション：70,000円)

春日井市の子育て支援NPO法人「あいちかすがいっこ」は四月から毎月第一、四日曜日に、保育現場で長年働き、人材育成にも携わった子育てのベテランを招いた教室「くみこばーばのお部屋」を開催。乳幼児の子育てに奮闘する日々を共有する場として、若い母親たちの参加でにぎわっている。（高岡淳子）

ばーばのお部屋で 育児トーク気軽に

ばーばのお部屋は、かすがいっこ事務局のある同市瑞穂通六の大和エネルギーカスタマーセンターで開催。昨年からの団体が開く雑談会「ママと赤ちゃんのお部屋」に、同市高山町一の間宮久美子さんが参加し、育児の悩みに優しく寄り添っている。

間宮さんは、保育士や幼稚園教師を育成する旭大、専門学校の前講師。自身は幼稚園教師だったこともあり、豊富な経験で母親たちの不安を取り除く。

教室のきっかけは、地元の母親たちの力になりたいと活動の準備を進めていた間宮さんと、あいちかすがいっこ代表の松元水子さん（ふく）との出会い。間宮さん自身も三人の育児を経験し、「赤ちゃんが大病で立っても気にせず、同じ悩みを共有できる場所があれば良かった」という思いがある。

教室が目指すのは「くみこばーば」を日なたは「くみこ」感覚で話せる場所。行政の子育て支援や育児講座を利用するより、もっと気軽に、互いに乳幼児のいる母親と話ができる場所をもつ。焦らず気負わず、

約二十組の乳幼児と母親が参加。子どもを抱っこしながら「なかなか離乳食を食べられない」と心配げに話す母親に対して、間宮さんは「いすれ必ず「離乳食」とアトバイス、と困りの顔の母親には「赤ちゃんはうつむいた体勢になりやすいので、首の間に体温計を挟むと楽にできるよ」と知恵を伝えた。

間宮さんは「育児は毎日続く、子どもを守らなければと緊張したり、育児書のようにできず不安になったりするが、頑張らすぎなくて大丈夫」と参加した母親たちを励ます。

同市松岡町の木村望里さん（ふ）は「春日井に引っ越してきて半年しかたっていないので、家でも子ども二人きりで不安になる。同じくいる子のお母さんだと話せて良かった」とほっとした表情だった。

ばーばのお部屋は参加無料。市内外を問わない。あいちかすがいっこは、他にも「ママステーション」と称して見守り活動に取り組んでいる。問い合わせがよい（☎056884）26633。



春日井のNPO 雑談会に保育のプロ招く

2019年6月 中日新聞近郊区

(5) 母親の社会復帰を応援する事業

【事業名】 大和エネルギー㈱カスタマーセンターの管理業務

(1) 事業内容

大和エネルギー㈱カスタマーセンター、3階・4階部分の貸館業務を委託されています。この売り上げは、当法人の事業収益になるため、利用者の拡大と法人様に向けた利用促進をしていき、収益向上につなげていきます。

(2) 実施予定日時

2021年4月から2022年3月まで

(3) 実施予定場所

大和エネルギー㈱カスタマーセンター

(4) 従事者の予定人数

あいちかすがいっこより1名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

団体登録した団体及び関係者 1,000人

(6) 収益見込み

300,000円（月利用額25,000円の場合）

(7) 費用見込み

消耗品費 50,000円

(5) 母親の社会復帰を応援する事業

【事業名】ノックノックホームサポート事業

(1) 事業内容

春日井市から「子育て家庭訪問支援事業」を受託しています。

子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済にもつながり、また、「赤ちゃん以外の大人との会話」で、日中の孤立感が軽減すると利用者の声が届いています。

今年度は支援員研修も開催し、多胎児支援の拡大を図ります。

(2) 実施予定日時

2021年4月～2022年3月

(3) 実施予定場所

【訪問先】春日井市内の依頼者の自宅

【支援員数】20名

(4) 受益対象者の範囲及び予定人数

春日井市内に在住する0歳から

6歳の子どもの持つ母親

(6) 収益見込み額及び業務委託費

600,000円（管理費一式 74,303円×4半期
訪問費用は別途精算）

(7) 費用見込み

人件費 150,000円（1時間1,000円×依頼件数）
傷害保険等 30,000円/年



【事業名】「ネピア」ブランド化推進プロジェクト ～4か月児健康診査サンプリング～

(1) 事業内容・目的

春日井市子ども政策課が行う、「4か月児健康診査」において、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの一環として、nepia商品でもある紙オムツ「Genki!」のサンプリングを4か月児健康診査受診者の保護者に向けて行います。また、産後に市の保健師が自宅を訪問する赤ちゃん訪問隊時にはインナーシートを配布しています。

(2) 実施予定日時

1カ月5回×12カ月 年間56回開催

(3) 実施場所

総合保健医療センター 春日井市鷹来町1-1-1 0568-84-3060

保健センター 春日井市中央台1丁目1-7 0568-91-3755

(4) 従事者の予定人数

当法人より1名（固定）・ママ応援会員1名

(5) 受益対象者の範囲及び予定人数

4か月健康診査を受診する、春日井市民の赤ちゃん 約2,800人

(6) 収益見込み

600,000円

（事業費 10,000円×5回/月×12ヶ月＝600,000円）

(7) 費用見込み

人件費 180,000円

（3,000円×5回/月×12カ月＝180,000円）



(6) 女性のライフスタイルに関わる事業



【事業名】大和エネルギー奨励金事業

- ①「もっと家族が幸せになれるBOOK(女性編・男性編)で家族サイズを見つける」
- ②「ママが元気な街春日井発信 ママと社会をつなげるママの文化祭®」

① について

(1) 事業内容

今年度で3年目となる“未来にいいこと！応援プロジェクト”。このプロジェクトは、今を見るだけでなく、3年先・5年先・10年先という未来を見据え、子育て中の母親を対象に様々な事業に取り組むあいちかすがいっこと、地元企業・行政と連携をし、**地域サイズ**で事業を展開しています。

(2) 実施予定日時

2021年4月から2022年3月まで

(3) 実施予定場所

春日井市内及びその近郊

(4) 受益対象者の範囲

春日井市及び近郊の企業

ママの文化祭で関連する企業

春日井市で子育てする男女

(5) 収益見込み

1,000,000円(奨励金 2事業分)

(6) 費用見込み

1,000,000円

人件費 400,000円 消耗品費 150,000円

広告宣伝費 200,000円

印刷製本費 150,000円

外注費 50,000円

通信運搬費 50,000円



《この事業の展望》

この事業を通じ、男女共同参画社会の実現と子育て中の女性が働きやすい春日井市となるよう、産官学連携してこの事業の重要性を発信していきたいです。



男性版 付録

女性版 付録

(6) 女性のライフスタイルに関わる事業



② について

【事業名】ママフレ会員

(1) 事業内容・目的

この講座はハンドメイドやお教室運営を始めて間もない、子育て中の母親向けの講座です。「家族」を大切に「私」らしく動いていきたいという共通の活動スタイルを持ち合わせた仲間と、共に学び考え実践し振り返ることで、自身のスキルアップとファン拡大につなげていきます。

(2) 実施時期

4月19日 作品交流会
5月24日 かすがいっこ子育て講座
6月15日 セルフブランディング～座学～
7月12日 ディスプレイ～実践～
9月16日 中間報告会
10月13日 特別講座
11月15日 マイ発表会
2022年
1月13日 ママの文化祭前日搬入
1月14日 ママの文化祭当日
2月15日 振り返り会 修了式

(3) 実施予定場所

大和エネルフ(株)カスタマーセンター内

(4) 従事者の予定の人数

当法人より2名

講師等は

(5) 受益対象者の範囲

ハンドメイド・お教室運営を始めて間もない母親

(6) 収益見込み

ママフレ講座

108,000円

・受講料 90,000円 (15,000円×6人)

・ママフレmini 18,000円 (3,000円×6人)



《この事業の展望》

ママフレは1年間の受講を通し自身のスキルアップや売上アップに繋げ、学びの時間を通してできた仲間との信頼関係や、自分で取捨選択し確実に自信の向上に繋がっています。

『私サイズで活動するための見つめ直し期間』『次のステップに進むための基礎固め期間』として、今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

コロナ禍の今、オンラインの急速な普及により、ハンドメイド活動をするママ達の中でも行動に変化が起きています。

売上アップやメンタル強化に繋がるコンサルや講座を受講する方が増えたり、そのアウトプットのために、早い段階からご自身もコンサルや講座をはじめ、そんなママも増えているように感じます。

ママフレでは、地域に密着したママの文化祭®への出展を一つの目標にしています。

"知名度を上げる" "売り上げを上げる" ことだけにフォーカスせず、ワタシを取り巻く360度の角度(家族、社会、私)から講座を組み立て、『私サイズで活動していくための見つめ直し期間』『次のステップに進むための基礎固め期間』として、女性のキャリアアップを考えらる講座にしていきたい。

また、はじめたばかりだけどママの文化祭®に出展したい方向けに、ママの文化祭までの心構えや、計画と準備段階に必要なことを伝える講座『ママフレmini』を開講し、¹⁴ママフレの疑似体験ができる場を設け、次年度のママフレ受講生の獲得にも繋げていきたい。

(6) 女性のライフスタイルに関わる事業



② について

【事業名】地縁団体との連携強化

(1) 事業内容・目的

私たちが取り組む事業はすべて繋がっています。

子育て支援は街づくり、SDGsの3つの視点 環境 経済 社会 このバランスを整えるために必要な団体こそ私たちだと感じています。

なぜなら、子育て支援を通じて様々な人と繋がることでその力は地域に還元され地縁力となり、行政依存の団体から自立した市民の場作りになっているからです。

そこですでに活動を行っている団体と新たに立ち上げた団体 5団体ど事業を取り組み事例を作ります。

(2) 団体について

◆一般社団法人 はるたね

はるたねは林島町で新たなコミュニティを立ち上げました。

空き家を活用したり畑で子ども達に遊び・学び・体験をする機会を持っています。

この形のコミュニティは今後他のエリアでの参考事例になります。

◆かすがい☆スキンシップたいむ

春日井市で唯一の助産院の「愛助産院」の助産師さんとの取り組み。

当法人が考える少子化対策、それは「もう一人赤ちゃん欲しいね」です。昨今その願いが叶えることが難しいカラダの変化に遭遇しています。そんな取り組みをしている「ママが生まれる日」プロジェクトを応援していきます。

◆春日井NOU育プロジェクト

このプロジェクトは当法人が2年前から行っている事業の一つです。

コロナ禍になり農業に着目する人が実は増えており、この取り組みも一つずつ進めています。

新規就農者の生きがいややりがいに少しでも繋がることや農業に着目する企業は増え続けています。子どもが当たり前のように触れることが出来ていた環境がまだこの街にはあります。

現在はモアフーズ様も一緒にこのプロジェクトを行っているので、未来にいいことに巻き込んで広がっていきます。

◆パパ子屋

行政の子育て支援の目線は、「ママ」であることが多いです。しかし、現代はパパも一緒に子育てをし、同じように悩んだり困ったりしていることがわかりました。そこで今後のパパの支援を考えるべく一歩としてパパ子屋を作ります。

パパ目線で考える視点を持つとすることは、この春日井で子どもを産み育ててもらい、将来に向けて愛着を持ってもらうためにも、必要不可欠な観点だと思います。

当たり前のように税収に頼った行政の支援だけではなく、誰かの空いた時間を活用する方法で支援に取り組むようにしていきたいと思います。

更にはこの問題はSDGsのジェンダーの視点からもなくてはならないものだと思います。

子育ての悩みを弱音だと感じる男性にとって、その悩みママの文化祭で現地で活躍し、先日は街づくりの座談会等のヒントをこれからの子ども達からヒヤリングしていくべきだと考え行ってきました。

◆春日丘インターアクトクラブ

ボランティアや社会貢献を行う青年と共に地域活動やプロジェクトの意見交換の場に関わりまします。

(3) 実施予定場所

各団体の拠点（春日井市内）

(4) 受益対象者の範囲

春日井市及びその近郊の市民

(5) 費用見込み

150,000円

各団体30,000円前後までとし、助成を行います。

【事業名】地縁団体との連携強化



パパ募集

パパ子屋

パパの子育て駆け込み寺

OPEN

《パパ子屋とは》
育児、家庭環境、仕事に悩むパパが悩み（本書）が言える場所です（現在はラインやSNSで検討中）

《住職》
子育て経験や婚活経験のある男性やLGBTパパ

《住職になる条件》
・育児経験のある父親・育児に参加したいと思いが仕事に迫られていた方・地域で子育てを支えたいと思っている

《その他》
運営に必要な費用は当法人が負担いたします。

子はかすがい 子育ては春日井

KOSODATESHIYASUIMACHI KASUGAI

©NPO法人あいちかすがいっこ・未来にいいこと



(7) 有料職業紹介事業

(1) 事業内容・目的

この事業は、社会復帰をする女性が「ステップアップ」しながらステージを踏めるよう当法人が後方支援を行います。

子育てがひと段落するしないではなく、それぞれのママが自身のキャリアの中で「働く」を選択した時、“ここまでのことは知ってほしい”を伝え、離職率の低下や“働く”ことで家族との時間も充実するように働きかけます。

(2) 実施予定日

6月1日 認可

8月 ステップアップ講座

12月 ママの文化祭前後に求職者登録会開催

(3) 実施予定場所

大和エネルギー(株)カスタマーセンター 4階

(4) 従事者の予定の人数

当法人より2名

(5) 受益対象者の範囲

春日井市在住及び近郊の子育て中の女性

参照：5歳以下の子供を1人以上含む世帯数は12,028世帯（令和2年4月1日時点）です

(6) 収益見込み

初年度：470,000円

手数料は就業後1年間に支払われる賃金に記載されている金額の30%

【必須】初回登録料（事務手数料） 3,000円

【オプション】求人募集の媒体紹介…インスタ広告・メルマガ会員へのメルマガ配信

※企業会員様は無料・企業会員様以外については5,000円/回

【オプション】求職者のフォロー研修（座談会）…継続的に働くためのフォローを当法人が行います。

6名まで30,000円

【オプション】

職場のレポート…1回20,000円（レポート報告）

働き先がどうなのか？を第三者がレポートを行い、貴社のホームページ等での公開。求職者の継続的求人にはとても役に立ちます。

(7) 費用見込み

チラシデザイン料 20,000円

印刷費 30,000円



NPO法人あいちがすがいっちょは

子育て中の女性の 再就職をサポートします。

ママ自身も学び・考え、「働く」という形で社会と繋がる一歩を踏み出そう！

本会事務局はNPO法人あいちがすがいっちょのこの再就職支援事業です。
（公益法人等認定を受け、非営利の社会福祉活動に従事しています）



求職者

子育て中の女性
専業主婦及び既婚者

面接

採用



求人企業

働きたい女性を
探している企業

企業紹介（無料）

- ・ハタラクティブな先を考える講座
- ・フォロー講座提供 等

ママの
就職相談室



**NPO法人
あいち
がすがいっちょ**

求職者紹介（有料）

- ・情報提供
- ・採用後の職場レポート 等

NPO法人あいちがすがいっちょ

〒466-0831 春日井市瑞穂通6-17-1
大和エンゼルプラザセンター3階

平日9:00~17:00（土曜日は休業）

kasugaikosodate1125@gmail.com

0568-84-2633

就職紹介担当者
松方元志





大和エンゼルプラザ

大和地区にふさわしい子育ての場として、
大和地区の中心に位置し、子育て支援の拠点として、
「子育てがしやすい」
「子育てがしやすい」

「自分で何かにめいめい『自分の自分からワンステップしたい』そんな方向けの講座を開催しています。」

Email、電話にて受付中！ お気軽に問い合わせください。

電力都市50G
官民連携
プラットフォーム



ママのほじりめの一歩を応援

 **NPO法人あいちがすがいっちょ**



年 月 日現在
 氏名

職務経歴書

【職种経歴】

年	月	業 務 内 容 (主な職務を5行程度)

【保育資格】

年	月	資 格

【家族構成】

配 偶 者	有 无	無し
夫	○	職業名 年
子	○	性別/年 年 歳 人
子	○	性別/年 年 歳 人
子	○	性別/年 年 歳 人

【パソコンスキル】 得意なソフトはどれを『何』としますか。

Word	使	員	可	不可
Excel	使	員	可	不可
PowerPoint	使	員	可	不可

 その他

【得意なこと、好きなこと】
 好きな/得意な仕事

 得意の遊びなど

【ママになってから関わった幼稚園や保育園】

【子育てエピソード、自己PR】

出生から年以内に介護をする可能性について
 現在介護をしている ・ 予定 ・ 可能性あり

出先について
 ①通勤している ・ ②通勤していない
 ③を選択した方 → 通勤予定あり ・ 通勤未定

その他、自身や家族のことなどで伝えておきたいこと



現在の位置： [ホーム](#) > [市政情報](#) > [市長の部屋](#) > [記者会見](#) > [令和3年](#) > 令和3年第3回春日井市議会定例会記者会見

市政情報

市長の部屋

記者会見

令和3年

令和3年第3回春日井市議会定例会記者会見

令和3年第1回春日井市議会定例会記者会見

令和3年頭記者会見

令和3年第3回春日井市議会定例会記者会見

ツイート

シェア 15

LINEで送る

ページID 1025090 更新日 令和3年6月11日

印刷

大きな文字で印刷

開催日

令和3年6月10日(木曜日)

内容

令和3年第3回春日井市議会定例会提出議案等説明

補正予算(新型コロナウイルス感染症対策 第4弾)

雇用安定支援補助金を拡充します！ (PDF 107.1KB)

～雇用の確保と事業の継続支援を拡充します～

"コロナにまけない！春日井応援券「つかエール」"を発行します！ (PDF 146.6KB)

～プレミアム付クーポンで街にエールを再び～

市内の宿泊施設を活用し、テレワーク環境を提供します！ (PDF 122.5KB)

～コロナ禍の労働環境支援+宿泊業・観光業支援～

不安を抱える女性を支援します！ (PDF 177.8KB)

～「つながりサポート事業」開始！～

補足資料 「資料番号4」



寄付をするなら グッドガバナンス認証

非営利組織の信頼性をJCNEが認証しました。
寄付をするなら、ボランティアをするなら、就職するなら、グッドガバナンス認証団体。

認証団体一覧

基本の信頼

ベーシックガバナンスチェック

簡易的なチェックで運営のキホンを評価しました。
第三者評価を受け、透明性の高い団体のリストです。

ベーシックガバナンスチェックリスト

グッドガバナンス認証、それは非営利組織の「信頼性」を意味します

第三者認証 とは

組織自身ではなく、外部機関が第三者として、審査し、認証をするものです。
組織との利害関係がない、公平・公正な判断ができる第三者機関の認証を受けることにより、支援者・協力者に対し、またNPO自身にとっても信頼性の向上が期待できるものです。例えば、ISO認証やプライバシーマークなどもそれにあたります。

近年、NPO等非営利組織による事業内容の充実ぶりと社会課題解決への真摯な思いに接する機会も増えています。一方で、NPOへの信頼性は低いままです。諸外国では慈善団体の評価認証が実施され、情報公開が行われていますが、同分野において日本は立ち遅れています。ある調査では、警察、裁判所、軍隊、大企業、行政、政党、宗教団体、慈善団体など社会の様々な機関に対する信頼度を国別に意識調査したところ、日本では慈善団体への信頼度が非常に低いことが分かっています。一方、諸外国では慈善団体を信頼度の高い機関と位置付けています。（出典：World Values Survey）

現時点で未確定な事業（理事のみ配布）

【事業名】 不安を抱える女性の支援事業 地域女性活躍交付金「つながりサポート型」

（１）事業目的

コロナ禍において、社会の絆やつながりが薄くなり、孤独や孤立で不安を抱える女性や、解雇等に直面する女性をはじめ、様々な困難や課題を抱える女性が増加している。また、経済的困窮により、生理用品が購入できない「生理の貧困」が新たな課題となっています。そのため、女性の相談窓口の拡充や安心できる居場所の確保を実施し、必要な機関に繋げる機能を充実することにより、課題の解決に繋がるよう支援を行います。ただし、当法人としては「貧しいから配布するではなく、大切な生理を通じ自身のカラについても気付く機会にすることも目的とし”生理ナプキン”は大切なものだ」と認識してもらえるようにします。

（２）実施予定日時

2021年7月から

（３）実施予定場所

大和エネルフ(株)カスタマーセンター

（４）従事者の予定人数

あいちかすがいっこより6名・その他子育て中の女性（アルバイト）

（５）受益対象者の範囲及び予定人数

春日井市内の女性

（６）収益見込み額

10,000,000円（総額事業費）

（７）事業内容

（１）不安を抱える女性の相談窓口の設置

（２）SNS相談

NPOスタッフ、臨床心理士、カウンセラー等が、様々な不安を抱える女性や女の子の悩みに応じ、不安を解消するとともに、適切な支援の窓口に繋ぐことにより、社会的孤立や孤独感を解消する。

（３）各種相談窓口のパンフレット等作成

新たに設置した相談窓口を始め、既存の様々な窓口の情報を集約し、パンフレット、リーフレット、カード等を作成する。また、作成したパンフレット等は、公共施設に設置するほか、経済的に困難な女性への生理用品の配布時に併せて提供する。

（４）経済的に困難な女性、女の子への生理用品の配布

本人や家族の解雇や休業により等により経済的に困難な女性や女の子に対して、様々な相談機関等の協力を得て、生理用品を配布する。また、生理用品の配布に併せて各種相談窓口のパンフレット等を配布します。

（５）学校（小学校、中学校、高等学校、中部大学）への生理用品の配布

本人や家族の解雇や休業により等により経済的に困難な女の子に対して、市内の学校を通じて生理用品を配布します。

小学生：保健室に設置+チラシの配布（5・6年）

中高生：校内設置等今後検討

（６）関係機関への同行支援

電話・面接・SNS相談により、関係機関に繋ぐ必要があり、相談者のみでの手続きが困難な場合は、関係機関への同行支援を行う。また、生理用品の配布に併せて各種相談窓口のパンフレット等を配布します。

（７）ピアサポートの居場所づくり

不安を抱える女性が、同様の状況に置かれている仲間と語り合うことにより、悩みや不安を軽減できるよう、気軽に集える居場所を提供する。また、必要に応じて専門家を招致し、不安を抱える女性に必要な専門的な知識を伝えるセミナーやミニ講座を開催します。